計画無痛分娩前日までの流れ

- 計画分娩日の予約：初産婦は39週・経産婦は38週前後で計画します。麻酔科面談時より予約ができるので、希望の日があればお伝えください。予約は後日でも可能です。
- 計画分娩日の決定：予約日の直前の妊婦健診で本決定をします。診察所見により日程が前後することがあります。
- 計画分娩日前日：午後入院となります。詳しい時間は後日お伝えします。

① 胎児心拍の確認

② 医師の診察・子宮口にバルーンを挿入（しない場合もあります）

③ 胎児心拍の確認後、就寝

＊これより前に陣痛などで入院となった場合は、オンデマンド無痛分娩となります。

計画無痛分娩当日の流れ

① 4時～　胎児心拍の確認

② 5時～　陣痛誘発剤の内服

③ 7時～　医師の診察後、分娩室にて陣痛促進剤点滴開始

④ 9時～　硬膜外カテーテルの挿入（進行に応じて適宜挿入します）

初産婦：子宮口が4-5cm開いて、陣痛が強くなってきたら麻酔開始

経産婦：痛みが出てきたら麻酔開始

- 夕方までに分娩に至らなければ、促進剤中止し、翌朝6時から同様に誘発を行っていきます。（進行あればそのまま続行することもあります。）
- 当日出産を目指しますが、数日かかることもあります。
- 硬膜外カテーテル挿入前に出産になった場合は料金はいただきません。

オンデマンド無痛分娩

- 陣痛・破水・出血などで入院後

  ＊月曜日から土曜日の9時から17時（祝日を除く）

  ＊無痛分娩は同時に4件まで

上記条件が揃えば、硬膜外カテーテルを挿入することができます

- その後、分娩進行に応じて

初産婦：子宮口が4-5cm開いて、陣痛が強くなってきたら麻酔開始

経産婦：本人の希望のタイミングで麻酔開始

（カテーテルが入っていれば、休日夜間でも麻酔は開始できます）

料金

オンデマンド無痛分娩

経産婦8万円：カテーテル挿入代金4万円＋無痛管理費4万円
初産婦10万円：カテーテル挿入代金4万円＋無痛管理費6万円

計画無痛分娩

オンデマンドの料金に、分娩誘導1日につき無痛管理費として1万円追加
＊上限3万円　＊前日は日数に含めません

途中で緊急帝王切開となった場合

カテーテル挿入とテスト注入のみ施行：カテーテル挿入代金4万円のみかかります
痛みが出てきて薬剤使用した場合：カテーテル挿入代金に、無痛管理費の半額が追加されます

計画希望だったが予定外に陣痛などが始まりオンデマンドになった場合

オンデマンドの料金になります